

# 配送担当者の働き方が変わります！！

『お客様に、そして社員にも心配りができる会社を目指します』

## 1年の拘束時間

改正前(年換算)

3,516時間

改正後

原則:3,300時間

最大:3,400時間

## 1か月の拘束時間

改正前(月換算)

原則:293時間

最大:320時間

改正後

原則:284時間

最大:310時間

## 1日の休息期間

改正前

継続8時間

改正後

継続11時間を  
基本とし、継続9時間

安全に安定供給するのが基本です！！

## 雪道での立ち往生に注意



## 5つの視点ごとの問題点



視点	問題点の例
運転者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲の確認が不足している。</li> <li>・車間距離を十分とっていない。</li> <li>・一時停止すべきところでしていない。</li> <li>・「だろー」運転になっている。</li> </ul>
相手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車がバスに気付いていない。</li> <li>・歩行者が道路交通を確認せず、道路を横断。(※※)</li> <li>・相手車両が急ブレーキを作動させた。</li> </ul>
車両	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警報音が適切に作動していないなど不具合がある。</li> <li>・運転支援装置が装着されていない。(※)</li> <li>・死角があり、必要な確認を行いつらい。(※)</li> </ul>
走行環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪・豪雨等で滑りやすくなっている。</li> <li>・交差点の見通しが悪い。</li> <li>・坂道で急カーブが多く運転が難しい。</li> <li>・前方の車両の挙動が不安定である。(※※)</li> </ul>
運行管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担の大きい労働日程になっている。(※)</li> <li>・運行に遅れが出ており、焦りやすい環境である。(※)</li> </ul>

## 5つの視点で考え安全運転に心掛けています！！

- 運転者の意識
- 相手のことに注意
- 車両管理 (タイヤのボルトもしっかり点検)
- 走行環境 ※事前の調査も重要
- 運行管理 ※配送員の業務管理もしっかりと